

Atrust Atrust mt182L

モバイルシンクライアントソリューション クイックスタートガイド

この度は Atrust モバイルシンクライアントソリューションをご購入いただき、誠にありがとうございます。

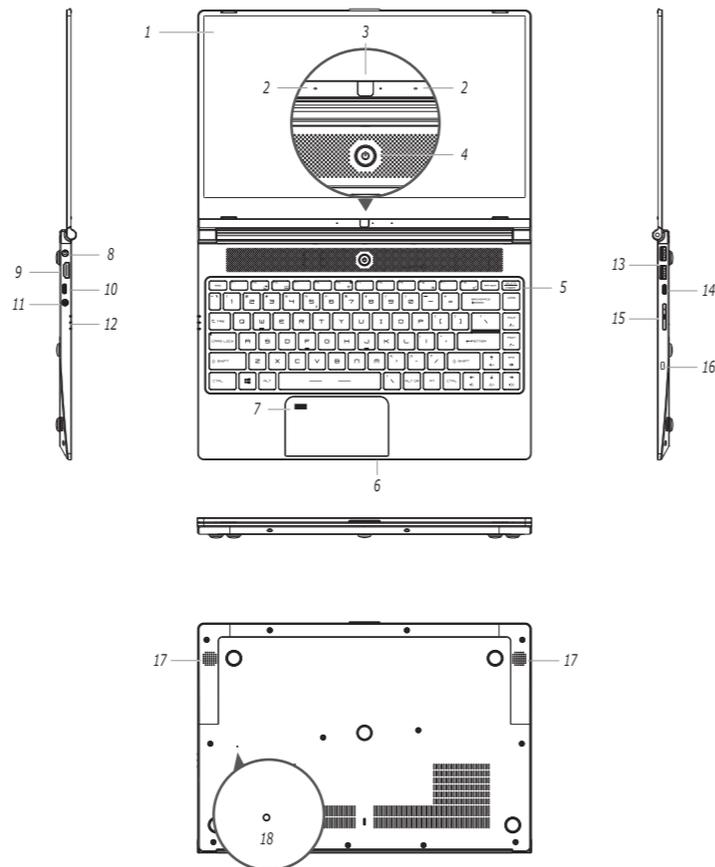
このガイドをお読みいただく事で、mt182Lを使用したMicrosoft、Citrix、VMware等への仮想デスクトップ接続が素早く行えます。より詳細な情報については mt182L のユーザーマニュアルをご参照ください。

注意: 製品に貼られた保証シールがはがされたり破損した場合、製品の保証はできかねますのでご注意ください。



Sample Barcode

1 外部コンポーネント



- | | | |
|---------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 液晶ディスプレイ | 7. 指紋センサー
(mt182Lモデルは非対応) | 13. USB-A x 2 (USB 3.1 Gen 1) |
| 2. マイクフォン x 2 | 8. DC IN | 14. USB-C (USB 3.1 Gen 1) |
| 3. ウェブカメラ | 9. HDMIポート | 15. Nano-SIMカードトレイ (オプション) |
| 4. 電源スイッチ | 10. USB-C (USB 3.1 Gen 1) | 16. ケンジントンセキュリティスロット |
| 5. キーボード | 11. オーディオコンボジャック | 17. 内蔵スピーカー x 2 |
| 6. タッチパッド | 12. システムLED x 3 | 18. バッテリーオフホール |

2 さあ始めよう

mt182Lの使用を開始するには下記を実施してください。

- 付属のACアダプタを使用して、mt182Lをコンセントに接続します。
注意: 初めて使用するときは、内蔵バッテリーがスリープモードを終了するようにする必要があります。
- mt182Lの電源を入れ、デスクトップ上のAtrustクイック接続アイコン  をクリックして画面を表示させます。
注意: デスクトップにそのショートカットが表示されない場合は、[スタート] > [設定] > [Atrust Client Setup] > [システム] > [クイック接続]をクリックして、クイック接続を有効にしてください。
注意: Atrust Client Setup ([スタート] > [設定] > [Atrust Client Setup] > [アプリケーション] をクリック) を使用して接続を作成するように設定することもできます。詳細は mt182Lのユーザーズマニュアルを参照してください。
- 初回の使用では、**3** の内容に沿ってタイムゾーン設定を行います。
(a) Microsoft Remote Desktopサービスを使用するには **4** を参照します。
(b) Citrixサービスを使用するには **5** を参照します。
(c) VMware ViewまたはHorizon Viewサービスを使用するには **6** を参照します。



No.	アイコン	概要
1	電源オフ	クリックするとシャットダウン/サスペンド/再起動メニューが表示されます。
2	ローカルデスクトップ	クリックするとローカルデスクトップへ戻ります。
3	設定	クリックすると Atrust Client Setup が起動します。
4	ミキサー	クリックするとオーディオ設定画面が表示されます。
5	パワー(電源)	電源(アダプター、バッテリー、または双方)の状態が表示されます。クリックすると電源管理画面が表示されます。 注意: 電源管理画面から mt182L のパワーセービング設定を行う事ができます。 注意: システムスリープ状態(手動:Fn + F12を押す、又は  のメニューでサスペンドを押す/自動:電源管理画面でのサスペンド設定)の際、電源は少量消費されます。シャットダウンを行う事でより電源を節約する事が可能です。 注意: バッテリー使用時には、データロスを防ぐため残容量に注意してください。
6	ネットワーク	ネットワークタイプ(有線/無線)や状態が表示されます。クリックするとネットワーク設定画面が表示されます。 注意: 無線接続の設定を行うにはこのアイコンをクリックし、Atrust Client Setup上で「ワイヤレス」>「接続」を選択、表示されたリストの中から使用したい無線ネットワークにチェックを入れ  Connect (接続する)をクリックします。

3 タイムゾーンの設定

mt182Lのタイムゾーンを設定するには下記を実施してください。

1. 「設定」アイコンをクリックしてAtrust Client Setupを起動します。
2. Atrust Client Setup で、「システム」 > 「時間帯」を選択します。



3. タイムゾーンドロップダウンメニューから現在のタイムゾーンを選択します。
4. 「保存」をクリックして適用し、Atrust Client Setupを閉じます。

4 Microsoft Remote Desktopへのアクセス

Microsoft Remote Desktop サービスへアクセスするには下記を実施してください。

1. クイックコネクション画面で **Remote Desktop** をクリックします。
2. 表示された画面で、接続先のコンピュータ名またはIPアドレス、ユーザ名、パスワード、ドメイン(任意)を入力し、「接続します」をクリックします。

注意: もしWindows Multipoint Serverを使用している場合、



をクリックする事でサーバーの検索が可能です。

注意: Escキーを押すとクイックコネクション画面へ戻ります。

3. 画面上にリモートデスクトップ画面が表示されます。



5 Citrixサービスへのアクセス

サーバへの接続

仮想デスクトップ/アプリケーションへのアクセスが可能なサーバへの接続には下記を実施してください。

1. クイックコネクション画面で **Citrix** をクリックします。
2. 表示されたAtrustクイック接続画面で、IP アドレス/URL/FQDN のいずれかを入力し、「ログインする」をクリックします。



注意: Escキーを押すとクイックコネクション画面へ戻ります。

Citrixサービスへのログイン

接続したら Citrix Logon 画面が表示されます。(表示される画面はサービスタイプやバージョンにより異なる場合があります。)

注意: 「この接続は信頼されていません。」というエラーメッセージが表示される場合はIT管理者に確認してください。証明書をインポートするには、「設定」 > 「システム」 > 「証明書マネージャ」 > 「追加」から実施してください。これをバイパスするには「リスクを理解しています。」 > 「例外を追加」 > 「セキュリティ例外を確認」と選択してください。

右上図は Citrix Logon 画面例です。



注意: Atrust Citrix接続画面へ戻るには「Esc」を押します。

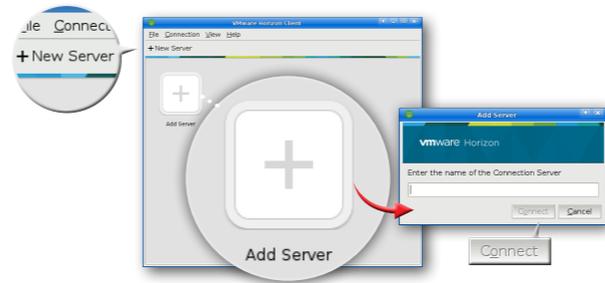
注意: デスクトップ選択またはアプリケーション選択の画面では下記が可能です。

- 「Alt + Tab」を押して隠れたアプリケーションを表示させる事ができます。
- 「Log off」を押してCitrix Logon画面へ戻る事ができます。
- Escキーを押して Atrust Citrix Connection 画面へ直接戻る事ができます。

6 VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware View または Horizon View サービスへのアクセスは、下記内容を実施してください。

1. クイックコネクション画面で、**VMware View** をクリックします。
2. 表示されたウィンドウで、View Connection Server のホスト名または IP アドレスを追加する画面が表示されます。「サーバの追加」アイコンをダブルクリック、または画面左上の「新規サーバ」をクリックすると、接続サーバーの表示の名前又は IP アドレスを入力する画面が表示されます。
3. 必要な情報を入力し、「接続」をクリックします。



注意: 場合により接続先サーバーの証明書に関するメッセージウィンドウが表示されます。その場合、まずIT管理者と接続がセキュアであるか確認してください。そして証明書をインポートする場合は、クイックコネクション

画面から、「設定」 > 「システム」 > 「証明書マネージャ」 > 「追加」をクリックし、表示された画面で USBメモリまたはリモートサーバーを使用しています。またこれをバイパスする場合は、「安全ではない接続」をクリックしてください。

注意: クイックコネクション画面に戻る場合は、表示されたウィンドウを閉じてください。

4. ようこそ画面が表示された場合は、「OK」を押します。
5. 認証画面が表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力し、ドメイン名をドロップダウンメニューから選択、そして「OK」をクリックします。



6. 入力した認証情報にもとづいて、使用可能なデスクトップやアプリケーションが表示されますので、起動したいものをダブルクリックします。
7. デスクトップまたはアプリケーションがスクリーンに表示されます。

7 内蔵アプリケーションの使用

内蔵アプリケーション(Web ブラウザ、PDF ビューワ、LibreOffice など)を使用するには、ローカルデスクトップ画面 > 「START」 > 「Accessories」を選択し、使用したいアプリケーション名をクリックします。

注意: デフォルトではアプリケーションが非表示の場合があります。その場合は、「START」 > 「Settings」 > 「A trust Client Setup」 > 「ユーザーインターフェイス」 > 「デスクトップ」の画面から変更が可能です。

警告: ファイル等は仮想デスクトップ上、USB メモリ、ネットワークドライブなどに保存してください。mt182L 上に保存されたファイルは再起動時に消去されます。